

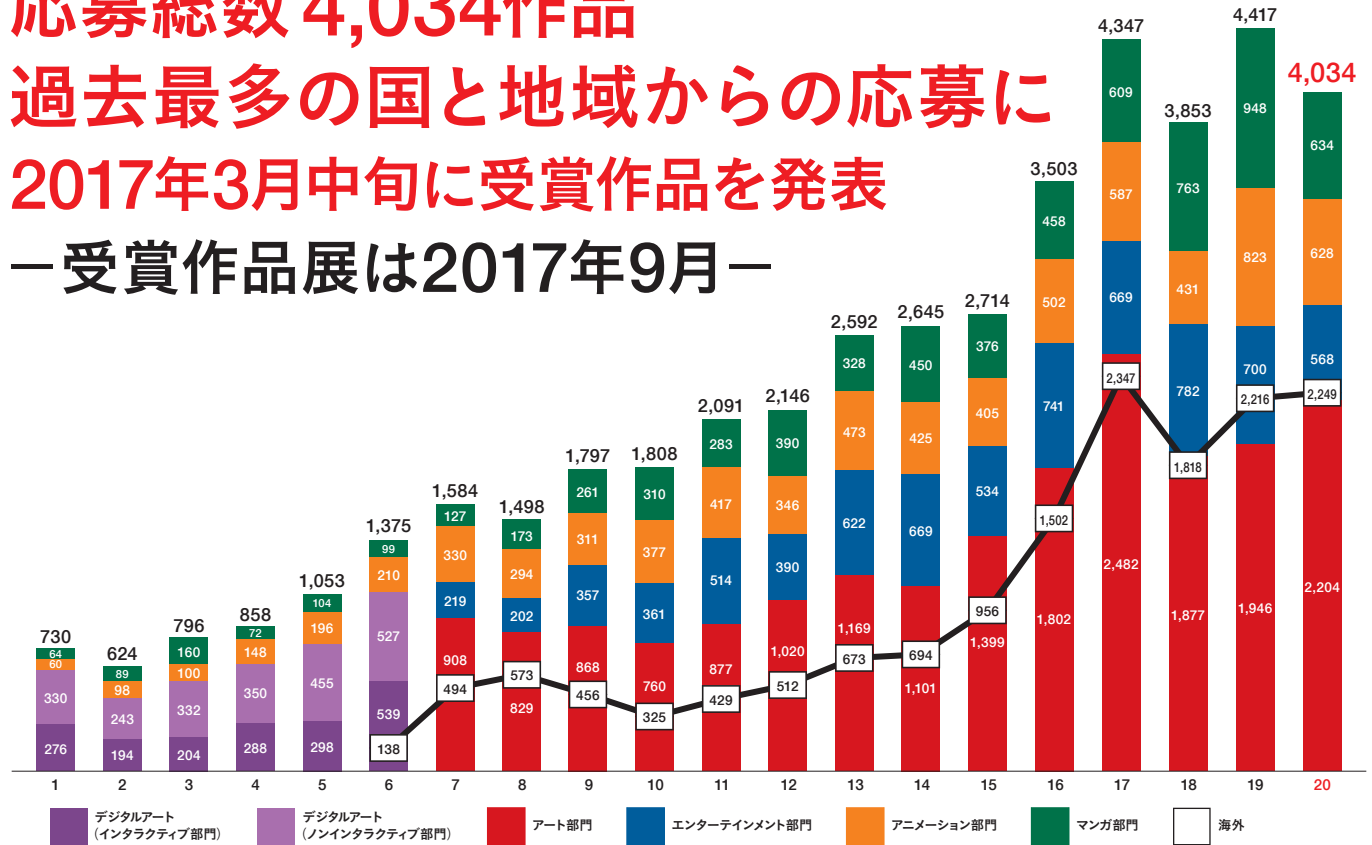
平成29年度 [第20回] 文化庁メディア芸術祭

応募総数 4,034作品

過去最多の国と地域からの応募に

2017年3月中旬に受賞作品を発表

— 受賞作品展は2017年9月 —



平成29年度 [第20回] 文化庁メディア芸術祭の作品募集は、2016年9月9日をもって終了し、今年度も多くの作品が寄せられ、応募総数は4,034作品となりました。海外からは過去最多の87の国と地域から応募がありました。文化庁メディア芸術祭は、メディア芸術の多様性と今日的な表現を広く紹介する国際的なフェスティバルへと発展を続けています。

今後は、各部門の審査委員による審査を実施し、高い芸術性と創造性を基準として、部門ごとに大賞、優秀賞、新人賞を選定します。受賞作品は、功労賞と審査委員会推薦作品とともに3月中旬に発表いたします。

尚、受賞作品展について、今回は9月に変更し、会場はNTTインターコミュニケーション・センター [ICC]、東京オペラシティアートギャラリー (東京・初台) での開催を予定しています。

詳細は追ってリリース等でご案内をいたします。

文化庁メディア芸術祭総合ウェブサイト

<http://j-mediaarts.jp>

第20回文化庁メディア芸術祭ウェブサイト

<http://festival.j-mediaarts.jp>

Facebook

<http://www.facebook.com/JapanMediaArtsFestival>

Twitter

@JMediaArtsFes

広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当 [hilo Press内] 鎌倉・佐藤

Email: jmaf20-pr@hilopress.net Tel: 03-5577-4792 Fax: 03-6369-3596 ※受付時間: 平日10時~18時

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-11-905

平成29年度 [第20回] 文化庁メディア芸術祭 応募概況

募集部門：4部門（アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガ）

募集期間：2016年7月7日（木）～ 9月9日（金）65日間

■ 応募作品数

アート部門	
インタラクティブアート	202
メディアインスタレーション	256
映像作品	660
映像インスタレーション	207
グラフィックアート	701
ネットアート	83
メディアパフォーマンス	95
計	2,204

エンターテインメント部門	
ゲーム	81
映像・音響作品	255
空間表現	79
ガジェット	68
ウェブ	53
アプリケーション	32
計	568

アニメーション部門	
劇場アニメーション テレビアニメーション オリジナルビデオアニメーション	69
短編アニメーション	559
計	628

マンガ部門	
単行本で発行されたマンガ 雑誌等に掲載されたマンガ	521
コンピュータや携帯情報端末等で 閲覧可能なマンガ	53
同人誌等の自主制作のマンガ	60
計	634

応募作品総数	4,034
---------------	--------------

■ 海外からの応募

2,249作品／87ヵ国・地域（昨年度 [第19回] 2,216作品／86ヵ国・地域）

アイルランド、アゼルバイジャン、アラブ首長国連邦、アルジェリア、アルゼンチン、アルメニア、イスラエル、イタリア、イラク、イラン、インド、インドネシア、ウクライナ、ウズベキスタン、英国、エジプト、エストニア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、ガーナ、カザフスタン、カナダ、韓国、カンボジア、キプロス、ギリシャ、グアテマラ、ジョージア、グアドループ、クロアチア、ケニア、コートジボワール、コソボ、コロンビア、サウジアラビア、シリア、シンガポール、スイス、スウェーデン、スーダン、スペイン、スロバキア、スロベニア、セルビア、タイ、台湾、中国、チェコ、チュニジア、チリ、デンマーク、ドイツ、ドミニカ共和国、トルコ、ニュージーランド、ノルウェー、パキスタン、パレスチナ自治政府、ハンガリー、フィリピン、フィンランド、ブラジル、フランス、ブルガリア、米国、ベトナム、ベネズエラ、ベラルーシ、ペルー、ベルギー、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ボリビア、ポルトガル、香港、マケドニア、マレーシア、南アフリカ、メキシコ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ルクセンブルク、レバノン、ロシア（五十音順）

受賞作品は3月中旬に発表

受賞発表

2017年3月中旬

会場は、決まり次第、第20回文化庁メディア芸術祭ウェブサイト等でお知らせします。

贈呈式・受賞作品展

贈呈式・受賞作品展は、2017年9月、NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]、東京オペラシティ アートギャラリー (東京・初台) の2ヶ所の会場で実施を予定しています。

■審査委員

アート部門

石田 尚志 (画家/映像作家/多摩美術大学准教授)
佐藤 守弘 (視覚文化研究者/京都精華大学教授)
中ザワ ヒデキ (美術家)
藤本 由紀夫 (アーティスト)
森山 朋絵 (メディアアートキュレーター/東京都現代美術館学芸員)

エンターテインメント部門

遠藤 雅伸 (ゲームクリエイター/東京工芸大学教授)
工藤 健志 (青森県立美術館学芸員)
佐藤 直樹 (アートディレクター/多摩美術大学教授)
東泉 一郎 (デザイナー/クリエイティブディレクター)
米光 一成 (ゲームデザイナー)

アニメーション部門

木船 徳光 (アニメーション作家/IKIF+代表/東京造形大学教授)
高橋 良輔 (アニメーション監督)
西久保 瑞穂 (映像ディレクター)
森野 和馬 (映像作家/CGアーティスト)
横田 正夫 (医学博士/博士(心理学)/日本大学教授)

マンガ部門

犬木 加奈子 (マンガ家/大阪芸術大学客員教授)
門倉 紫麻 (マンガライター)
古永 真一 (文学者/首都大学東京准教授)
松田 洋子 (マンガ家)
みなもと 太郎 (漫画家/マンガ研究家)

■選考委員

アート部門

田所 淳 (クリエイティブ・コーダー)
西川 美穂子 (東京都現代美術館学芸員)
服部 浩之 (キュレーター)
福原 志保 (アーティスト/研究者/Google ATAP テキスタイル開発兼クリエイティブリード)
藤川 悠 (茅ヶ崎市美術館学芸員)
水野 勝仁 (甲南女子大学文学部メディア表現学科講師)

■各賞

高い芸術性と創造性を基準として、部門ごとに大賞、優秀賞、新人賞を選定します。また、審査委員会の推薦により、メディア芸術分野に貢献のあった方に対して、功労賞を贈呈します。

メディア芸術祭賞(文部科学大臣賞)

大賞：賞状、トロフィー、副賞 60万円 新人賞：賞状、トロフィー、副賞 20万円
優秀賞：賞状、トロフィー、副賞 30万円 功労賞：賞状、トロフィー

このほか、優れた作品を審査委員会推薦作品として選定します。



昨年度[第19回]文化庁メディア芸術祭贈呈式の様子

主催 文化庁メディア芸術祭実行委員会
問合せ先 文化庁メディア芸術祭事務局 [CG-ARTS内]
Email : jmaf@cgarts.or.jp Tel : 03-3535-3501 (受付時間: 平日10時~18時)

スケジュール Schedule

2016年	2017年
7	2 3 9
募集期間 Entry Period 2016.7.7-9.9	審査期間 Judging and Selection 2016.9-2017.2
	受賞発表 Announcement of Award-winning Works 2017.3 中旬 (Mid-March)
	受賞作品展 Exhibition of Award-winning Works 2017.9